

ExaWizards, Inc.

株式会社エクサウィザーズ

2023年10月



AIを用いた社会課題解決を通じて、幸せな社会を実現する

Solving social issues through Artificial Intelligence for future generations

エクサウィザーズは「AIを用いた社会課題解決を通じて、幸せな社会を実現する」をミッションに、AIエンジニア、戦略コンサルタント、プロダクトマネージャー、ドメイン専門家、プロ経営者などの多種多様なバックグラウンドを持つウィザードが在籍している会社です。

オックスフォード大学のオズボーン教授はじめグローバルなアドバイザー陣と共に、真正面から社会的課題に向き合い、自分たちが解決すべく日々取り組んでいます。自らの仕事に真摯に向き合い結果を追求すること自体が社会貢献につながる、そんな会社と一緒に作り上げていく仲間を求めています。まさに今、新たな時代の変化点にある、そんな感覚はありませんか？今まで出来なかったことが出来るようになるかも、そんな期待はありませんか？

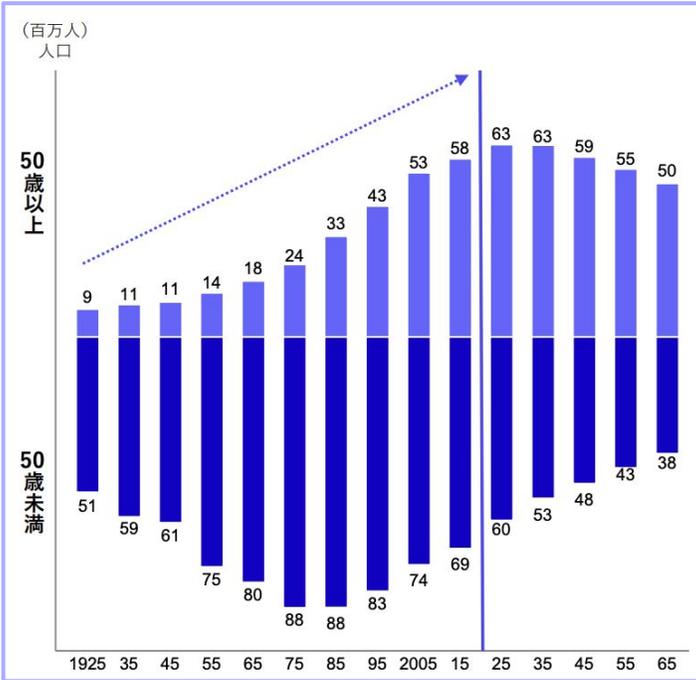
一緒にワクワクしながら奮闘し、幸せな社会を実現しましょう。

代表取締役社長 春田 真



解決する社会課題とそれに対応するサービス

少子高齢化社会の進行



少子高齢化は**グローバルの共通課題**に
近年では中国・韓国・シンガポールでも同様の減少
が急速に起きている

高齢化による社会保障費の増大



2040年に1.5倍の190兆円へ(2018
年比)
介護関連費用については**2.5倍**
現役世代の負担は増え、それでも介護
費用の給付金は改正ごと縮小されてい
る

労働人口減少による経済基盤の危機



2065年に4割の労働人口が
いなくなる(2020年比)
これまで手に入ったサービスや商品が
次の世代では手に入らなくなる、提供
自体が維持できなくなる可能性も

エネルギー資源問題も大きく影響を及ぼす

介護・医療領域サービス



介護領域AIプロダクト
CareWiz トルト

Care&Med
事業部

医療・製薬領域
Care&Med事業部

DX領域サービス



DXプロダクト1.
DX人材育成



exaBase 生成AI

産業
Innovation

DX領域
**産業イノベーション事
業部**

エネルギー

エネルギー領域
エネルギー事業部

サービス開発基盤



exaBase Studio
AIプロダクトのラピッドプ
ロトタイピングから運用
までを実現する

あらゆるデータの接続と
ExaWizardsの学習モデ
ルを利用できる開発環
境サービス

チャレンジする課題1: 高齢化による社会保障費の増大

社会保障費の増大は様々な問題を産んでいく
サポート範囲の縮小(要介護度1-2の問題)、現役世代への負担
増、成長産業への投資の鈍化、etc

種々の介護問題にも既に直面している
働く環境、働き手の不足、経営・財務問題、etc

高齢化を直接的に止めることは難しいが、
介護問題の改善や健康寿命を伸ばすことはできる

介護業界のはたらく環境を改善する方法



介護業界の生産性向上に寄与する新規プロダクト:
人事・労務管理・会計業務における介護業界特有のプロセス、
法令対応をカバーする

健康寿命を伸ばす方法



身体機能のAIアセスメント:
健康寿命の短縮をもたらす初期症状である転倒・誤嚥
のリスクを定量的に解析し、予防をサポート

健康寿命を伸ばす方法



産学連携による認知症診断サービスの開発:
大阪大学・昭和大学それぞれと身体機能・会話音声から認知
症傾向を早期に発見する診断サービスの開発

チャレンジする課題1: 高齢化による社会保障費の増大 - 詳細

CareWiz プロダクトシリーズ

介護領域に関わるすべての方々の課題をAIと仕組みで解決



AIを用いた身体機能のアセスメントサービス
動画解析から「転倒リスクの数値化」、音声分析から「誤えん性肺炎リスクの数値化」を行う



介護領域に特化した生成AI-Botサービス
把握が大変な”介護報酬改定”の最新情報や経営情報を、介護事業の経営者・管理者向けに提供する

開発中

介護事業所のバックオフィス業務集約化サービス
煩雑な利用実績がわかる書類をアップロードするだけで、一連の請求業務を代行する

Care & Med 事業部

認知症診断や創薬領域での共同開発で新技術を創出

音声での
認知症診断

会話音声から認知症診断を行うアプリの共同開発
数分の会話音声から認知症診断・早期発見を臨床レベルで行えるアプリを昭和大学と開発中

動画での
認知症診断

認知症診断タスクの評価システムの共同開発
特許発明された医学的なタスクと軽度の運動を解析して評価できるシステムを大阪大学と開発中

創薬AI開発

創薬の研究効率を上げるシステムの共同開発
化合物情報を元にした創薬研究の高度化、および仮説検証の効率化を行うシステムを開発中

チャレンジする課題2: 労働人口減少による経済基盤の危機

出生率の低下→労働人口の減少は
先進国では避けられない現象

労働人口の避けられない減少に加えて
低い労働生産性が
経済基盤の危機にインパクトする

労働人口を直接的に増やすことは難しいが、
労働生産性は改善ができる

労働生産性を上げる方法



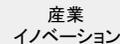
デジタル変革が可能な人材ポテンシャルを見つける:
経産省策定の「デジタルスキル標準」をカバーする、
くすぶるデジタル人材を発見し育成するサービス

労働生産性を上げる方法



生成AIで知的労働 効率化へ:
IRの想定質問を生成するサービス。
他、これまで解決できなかった領域...例えば採用、経理領域
への進出を予定

労働生産性を上げる方法



大企業との協働による業務革新:
プロジェクト型のアプローチで業務変革を行いながら
プロダクトのシードを探索していく
例: 中国電力社との”水力発電計画の予測&最適化”
ロイヤルHDとの”調理自動化ロボットの開発”

チャレンジする課題2: 労働人口減少による経済基盤の危機 - 詳細

DX人材育成・生成AI プロダクトシリーズ

介護領域に関わるすべての方々の課題をAIと仕組みで解決



デジタル人材の可視化・教育サービス
アセスメントを通じてデジタル人材を可視化し、フェーズに合わせた教育コンテンツを推薦する



横断的かつセキュアに生成AIを使えるサービス
OpenAIのChatGPTだけでなくAzureも利用可能
エンタープライズ向けのコントロール機能を付与



IR業務をサポートするアシスタントサービス
生成AIを用いてIR業務のひとつである「投資家向け想定QA作成」を高度化・効率化する

産業イノベーション事業部

認知症診断や創薬領域での共同開発で新技術を創出

**水力発電の
計画最適化**

水力発電の効率化・最適化システムの共同開発
自然現象を含む複雑な水力発電の運用における熟練した技術継承を行うシステムを開発

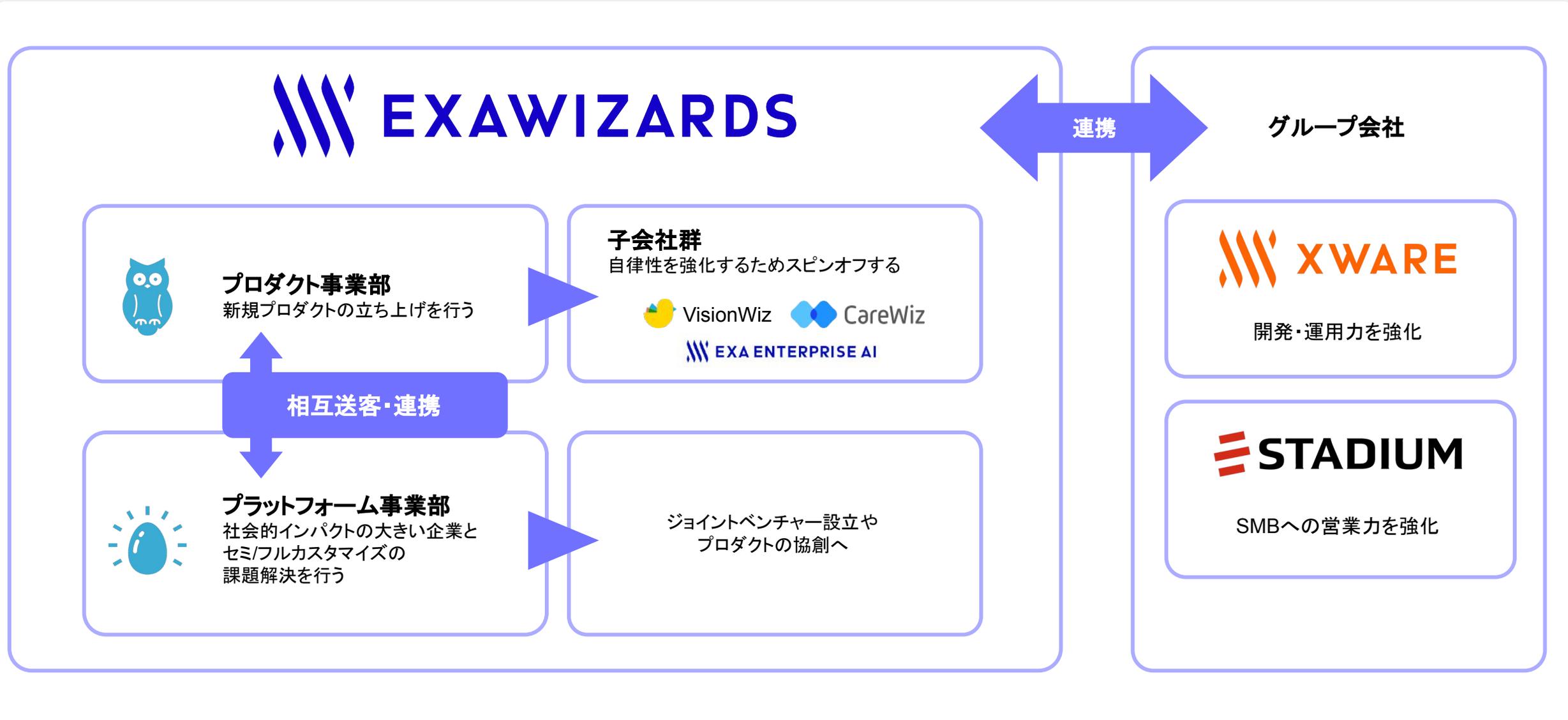
**電力供給の
安定化**

安定的な電力供給を行うシステムの共同開発
電力市場の需給を予測して運用計画を最適化
脱炭素と電力供給の安定化の両立を目指し開発中

**高難度作業の自
動化**

高難度の製造工程の自動化システムの開発
従来のロボット制御技術では実現できなかった製造工程を自動化するシステムを開発

課題解決を目指すための組織構造



課題解決を早く大量に行うための汎用的なAI開発基盤



プラットフォーム事業部
社会的インパクトの大きい企業と
セミ/フルカスタマイズの課題解決を行う

業務提携・ジョイントベンチャー設立へ

プロダクトの協創へ

▼ プロダクトの協創: 現在

exaBase Studio

AIサービス開発環境

プロダクトのシードを高速に実装する
ラピッドプロトタイピングから運用まで

AIと“既存システムの連携”を実現する

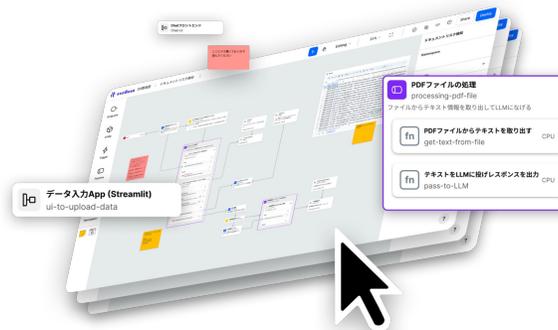
- あらゆるデータを繋ぎこめるように。
- ノーコードでワークフローを設計できる。

1クリックでクラウドにデプロイできる

- “動くもの”を簡単にチームでテストできるように。

ローコード、ハイコードに対応

- ライブラリをコードレベルで改変が可能。
- 自社の既存アセットも簡単に組入れられるように。



▼ プロダクトの協創: これまで

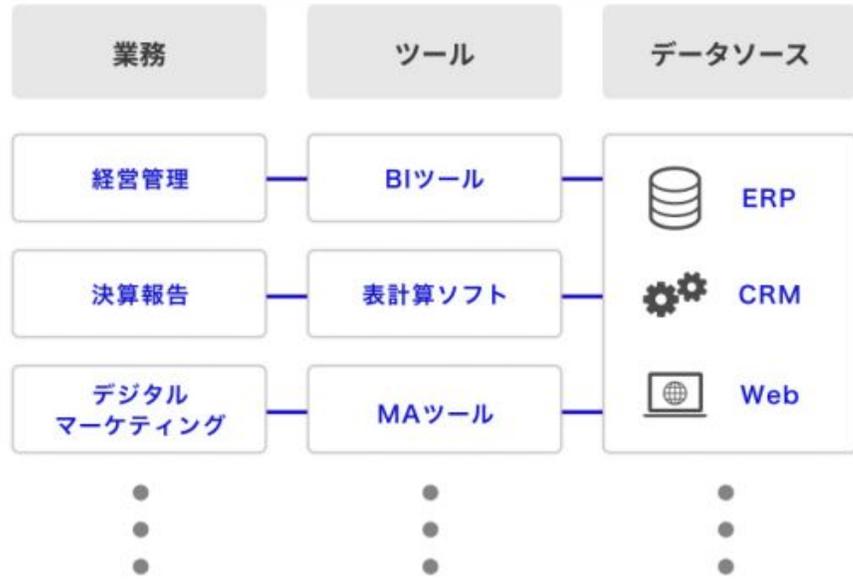
ゼロからプロダクトチームを立ち上げて
個別に開発した

課題

- 立ち上げまでに数ヶ月を要する
- 似たような機能の重複した開発
- 運用コストの増大

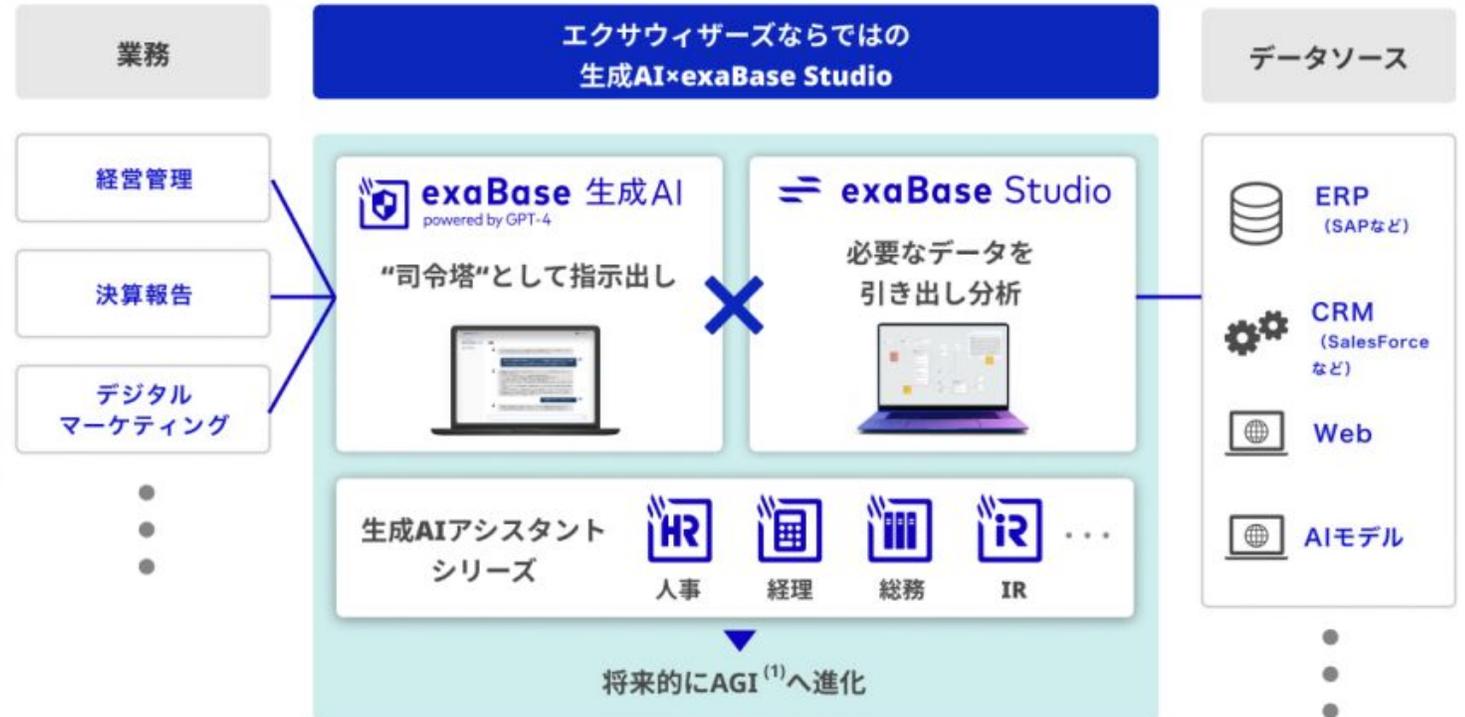
汎用的なAI開発基盤 exaBase Studioが目指す業務とデータの連携

企業の生産性向上を阻んでいる現状



ツール面での制約等で既存のシステムやデータソースを活用しきれていない

生成AI× exaBase Studioで実現する未来



生成AIをチャットベースで活用しながら、exaBase Studioが多様なデータソースを連携・分析

連続的なサービス開発を支える技術開発組織

エンジニア組織

各プロダクト事業部

グロース期にあるサービスの開発
事業部ごとに最適な技術選択を行い、自律的に開発を進める

各プロダクト事業部

AI Software部 (ソフトウェア開発チーム)

シード期にあるサービスの創出、共通基盤の活用で効率的に開発を進める

Cloud Infrastructure部

AI Frontier部 (機械学習エンジニアチーム)

横断/専属で学習モデル実装を行う

インフラ (コーポレートITチーム)

IT基盤、セキュリティを横断で担当し効率を高める